

庭園間共通テーマによる取り組み

庭園と果物を組み合わせたバスツアー・イベントの実施

フォトグラファーに映える写真の撮り方をレクチャーしてもらいながら、紅葉が見頃な偕楽園もみじ谷と秋の味覚である笠間の栗を楽しめるオリジナルバスツアーや本ツーリズムをPRするイベントを実施。バスツアーは定員人数を絞り、新型コロナウイルス感染症の対策を講じた上で催行した。



フォトグラファーと巡る秋堪能ツアー



笠間の菊まつり

・フォトグラファーに写真の撮り方をレクチャーしてもらいながら、紅葉や秋の味覚である栗ランチを堪能できるオリジナルバスツアーを実施。
ツアー終了後のアンケートでは、「また参加したい」「知らなかった庭園に行けてよかった」などといった声が多く、満足度の高いツアーとなった。

本ツーリズムをPRするイベントの開催

水戸市植物公園



偕楽園公園

・構成庭園で開催された都市緑化フェスティバルにブースを設置。SNSでガーデンツーリズムについて発信してくれた人やアンケートに回答してくれた人に地元で採れた新鮮なりんごをプレゼント。

エリア全体での広報活動

季節のパンフレット作成

・秋版と春夏版のパンフレット作成。それぞれの庭園の季節の花々や旬の果物が楽しめる果樹園等をまとめ、一体となってPRした。また、モデルコースを紹介し、庭園と果樹園の周遊に繋がることを意識して作成した。



ケーブルテレビで紹介

・9つの構成庭園を紹介した番組を作成し、県内ケーブルテレビで放送。各庭園の特色や魅力を一体となって発信し、エリア全体でのPRに取り組んだ。



アンバサダーによる情報発信

・新たな庭園の魅力を発掘し、発信するため、アンバサダーを委嘱。構成庭園等の現地調査をし、SNS (FacebookやInstagram) で魅力を発信し、本ツーリズムの知名度を向上させた。



来年度以降の取り組み

- ・ホームページ内容の充実や、感染リスクを抑えたデジタルスタンプラリーの導入の検討など、アフターコロナに向け、実際に来園してもらう仕組み作りをしていく。
- ・共同でのイベントや協議会オリジナル商品開発等、各構成庭園の連携を強めていく。
- ・首都圏を中心とした、県外での本ツーリズム知名度向上のため、PR活動を行う。